

Sumisei Vitality Action Report

日付 2018年10月8日(月・祝) / 第1部

場所 山形県総合運動公園 総合体育館

あなたの未来を強くする



小椋久美子さんと一緒に記念撮影

小椋久美子さんと 親子で一緒に運動しよう

in
山形



【上】ラケットの握り方を教える小椋さん

【下】コートラインを使って鬼ごっこする参加者

スミセイ「Vitality Action」は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

10月8日(月・祝)、「スミセイ Vitality Action」親子バドミントン編を開催し、28組59名の方にご参加いただきました。この日は「親子で一緒にカラダを動かそう！」をテーマに、元女子バドミントン日本代表の小椋久美子さんを講師にお迎えしました。

はじめにコートラインを使った鬼ごっこや親子でシャトル投げの対決を行いました。その後は、小椋さんからラケットの握り方やスマッシュを打つ際のポイントを教わり、親子ペアになってラリーの練習。最初は空振りしていた子も次第にシャトルがラケットに当たるようになりました。小椋さんのデモンストレーションでは、スマッシュの速さに参加者は驚きの表情。会場は大いに盛り上がりました。最後に小椋さんは、「スポーツは勝敗だけでなく多くの魅力があるので、ぜひ親子で楽しんでください」と話して下さいました。

たいせつな人と
カラダ動かそう

スミセイ「Vitality Action」

Sumisei Vitality Action Report

日付 2018年10月8日(月・祝) / 第2部

場所 山形県総合運動公園 総合体育館

あなたの未来を強くする



小椋久美子さんと一緒に記念撮影

小椋久美子さんと 親子で一緒に運動しよう

in
山形



【上】ラケットを振る際の姿勢を教える小椋さん
【下】ラケットでシャトルを捕る練習をする参加者

スミセイ「Vitality Action」は、大切な人と一緒に運動することで、「もっと健康に、そして幸せになってもらいたい」という想いを込めたプロジェクトです。

10月8日(月・祝)、「スミセイ Vitality Action」親子バドミントン編を開催し、27組57名の方にご参加いただきました。この日は「親子で一緒にカラダを動かそう!」をテーマに、元女子バドミントン日本代表の小椋久美子さんを講師にお迎えしました。

はじめにコートラインを使った鬼ごっこや親子でシャトル投げの対決を行いました。その後は、小椋さんからラケットの握り方やスマッシュを打つ際のポイントを教わり、親子ペアになってラリーの練習。最初は空振りしていた子も次第にシャトルがラケットに当たるようになりました。小椋さんのデモンストレーションでは、スマッシュの速さに参加者は驚きの表情。会場は大いに盛り上がりました。最後に小椋さんは、「スポーツは勝敗だけでなく多くの魅力があるので、ぜひ親子で楽しんでください」と話して下さいました。

たのせつな人と
カラダ動かそう

スミセイ「Vitality Action」